

SDGs貢献 プロジェクト

団体の取り組み事業に対して助成を行う制度です。

➤ 対象事業:日本国内において実施する下記につながる事業

格差是正

人と人もしくは地域間で生じる水準の差異の是正につながる事業

災害分野

災害発生地域における支援及び将来の災害に備えた減災・防災につながる事業

環境保全

様々な天然資源の維持につながる事業

➤ 対象団体:以下の要件をすべて満たす団体

原則、法人(営利/非営利などの法人格は問わない)

主たる事業所在地と事業展開地が**日本国内**であること

法人の設立目的や活動内容が、政治・宗教・思想に偏っていないこと

反社会的勢力でないこと、または反社会的勢力と交友関係を有する法人でないこと

- **募集期間** : 年2回 (6/1~30、12/1~31の期間)
- **助成期間** : 開始月から1年間(最長3年間の継続助成が可能)
- **助成金額** : 1法人1事業を対象とし、上限200万円

応募要項の詳細及び申請書式等は、本プロジェクトの事務局を担う公益社団法人日本フィランソロピー協会のウェブサイトに掲載しています。お問合せ・ご相談もURL内のフォームよりお願いいたします。

URL <https://www.philanthropy.or.jp/jt/>



SDGs
貢献プロジェクト

JTのSDGs助成事例のご紹介

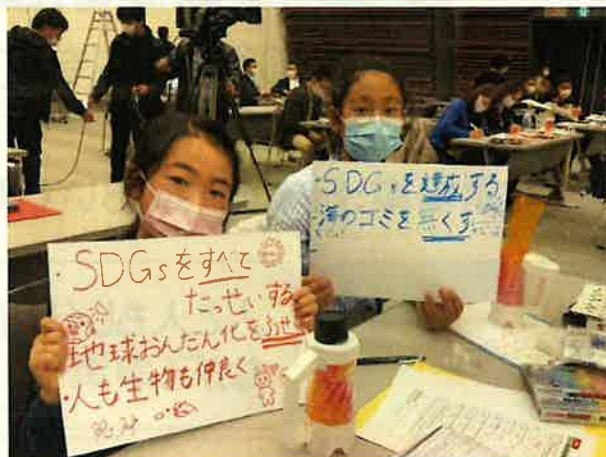
事例紹介①災害分野

助成先

株式会社福島中央テレビ（福島県）

事業

台風19号をうけた災害対策と環境保全の福島県全域への啓蒙事業



事例紹介②格差是正

助成先

さっぽろレインボープライド実行委員会（北海道）

事業

LGBTパレード開催を通じた、性的マイノリティ当事者の抱える諸問題（存在の否定・孤立・社会制度上の不平等）の解消



事例紹介③環境保全

助成先

特定非営利活動法人牟岐キャリアサポート（徳島県）

事業

環境保全・地域活性化を目的とした、四国の右下発SDGs探究への挑戦



応募要項の詳細及び申請書式等は、本プロジェクトの事務局を担う公益社団法人日本フィランソロピー協会のウェブサイトに掲載しています。お問合せ・ご相談もURL内のフォームよりお願いいたします。

URL <https://www.philanthropy.or.jp/jt/>



JTが行っている様々なSDGsの取り組み

環境保全



「JTの森」保全活動

手入れが不足している森を一定期間借り受け森林保全を行う「JTの森」を全国9か所で展開
鹿児島県では始良市にある「JT重富の森」にて年二回開催

「ひろえは街が好きになる運動」

街美化・マナー啓発を目的として、市民参加型の清掃活動を実施
鹿児島県ではおはら祭りで毎年開催
(併せて鹿児島市内の清掃活動を毎月社員で実施)



廃棄物削減による環境負荷低減

Reduce(排出抑制)、Reuse(再使用)、Recycle(リサイクル)という考えに基づき資源の有効活用や環境負荷の低減を実施
(例) JT加熱式たばこ・プルームシリーズの再生利用のほか、焼却による熱回収

温室効果ガス排出量削減

JTグループ全体で、2030年までに排出量を2015年比で35%削減を目標とし、脱炭素社会に向けた取り組みを強化
(例) 太陽熱エネルギーを利用する世界で初めてのたばこ工場(ヨルダン)が「環境スチュワードシップ賞」を受賞



「令和2年豪雨」への支援

- ・鹿児島、熊本、大分を含む7県へ計800万円の寄付
- ・JTとともに「JTの森ゆのまえ」を整備する熊本県湯前町へ200万円の寄付



東日本大震災復興支援

- ・NPO応援プロジェクトを発足し、寄付金
- ・被災地・岩手県へJTが開発したお米「たかたのゆめ」の寄贈

コロナウイルス感染への取組み

- ・ぐるなび企画「つなぐ食」やRettyとの共同企画「サポ食」に参画し、コロナの影響を受ける飲食店を支援
- ・中央共同募金会を通じたコロナで居場所を失った人への支援



SDGs 格差是正



児童労働撲滅

ブラジル・タンザニアなどの葉タバココミュニティを通じて児童労働撲滅に取り組み、子どもたちが学校に通えるよう支援する活動

留学生へ奨学金給付

JTが事業展開している諸国から来日した私費留学生への給付金交付

